

経営動向

7月実績調査結果より
生産・売上が下向きに

全業種での推移 [調査票回収 945 企業 (有効回収率 57.3%)]

【生産・売上】 増加したという企業は12.5%と、前月調査の14.0%から1.5%下回り、減少したとする企業は40.1%と前月調査の37.1%を3.0%上回ったことから指標は下向きとなった。

【収益】 増加したという企業は8.7%と前月調査の7.9%から0.8%上回り、減少したとする企業は42.2%と前月調査の40.6%を1.6%上回ったことから、指標は横ばいとなった。

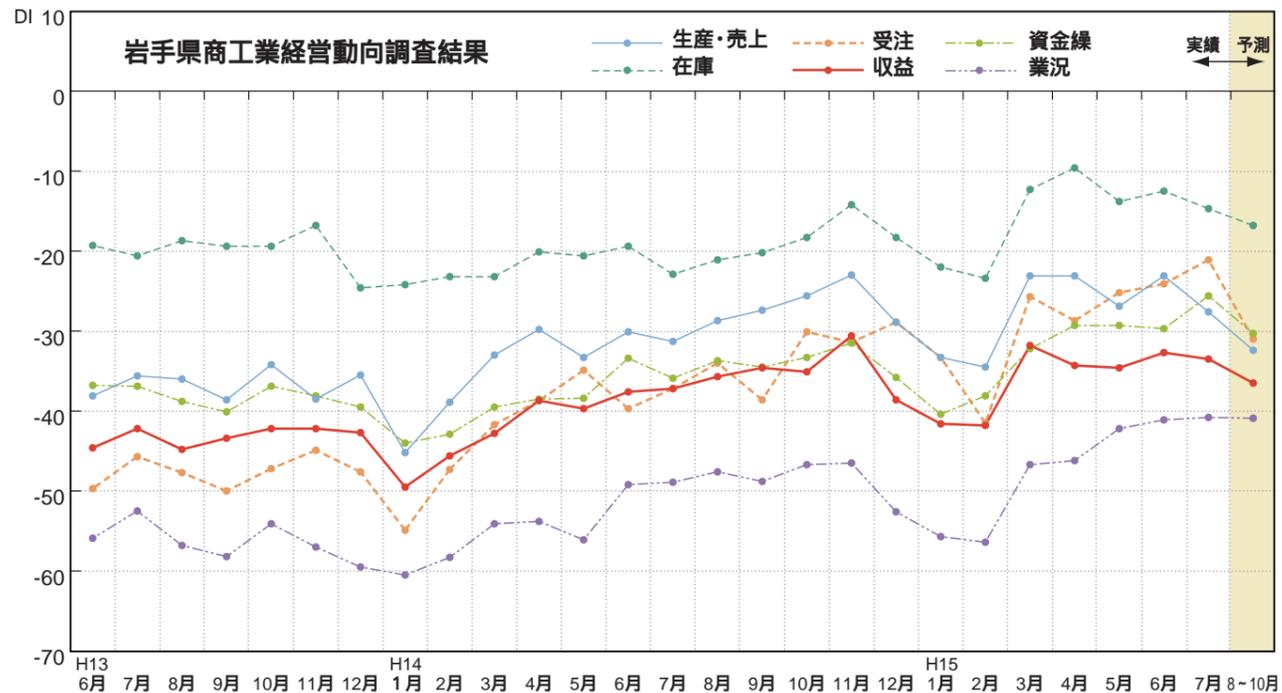
【資金繰り】 好転したという企業は5.5%と、前月調査の4.1%から1.4%上回り、悪化したと回答した企業は31.1%と前月調査の33.8%を2.7%下回ったことから、指標は上向きとなった。

【15年8月～10月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は7.9%と、当月実績を4.6%下回っている。減少すると予測している企業は40.3%と当月実績を0.2%上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加5.4%(当月実績比3.3%低下)、悪化41.9%(同0.3%低下)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

資金繰りは好転4.0%(当月実績比1.5%低下)、悪化34.2%(同3.1%上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

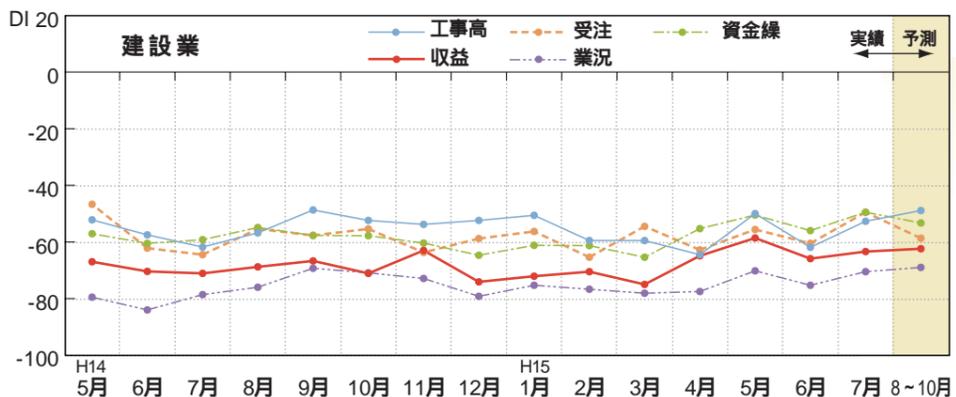
この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は6.5%と前月調査の3.6%を2.9ポイント上回り、減少したとする企業は59.1%と前月調査の65.5%を6.4ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

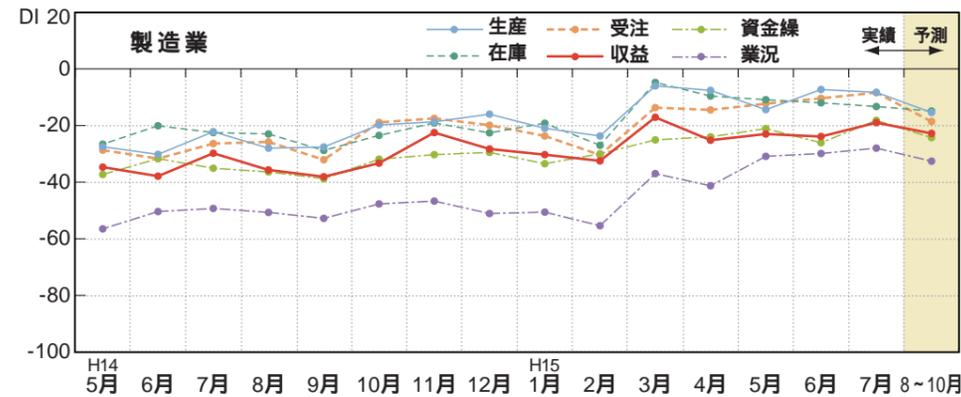
また、収益は増加4.3%(前月調査1.2%)、減少67.7%(同67.1%)で指標は上向きとなった。



業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は24.6%と前月調査の23.0%を1.6ポイント上回り、減少したとする企業は33.0%と前月調査の30.3%を2.7ポイント上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。

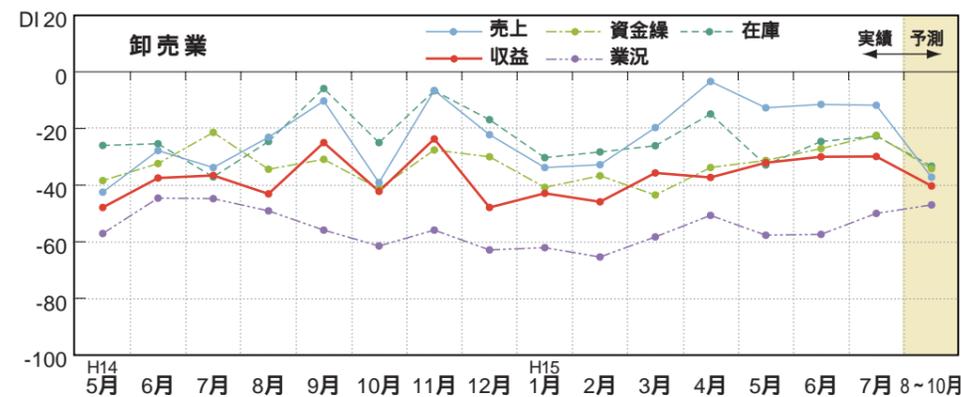
また、収益は増加16.7%(前月調査13.6%)、減少35.7%(同37.5%)で指標は上向きとなった。



業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は22.1%と前月調査の23.0%を0.9ポイント下回り、減少したとする企業は33.8%と前月調査の34.4%を0.6ポイント下回ったことから、指標は横ばいとなった。

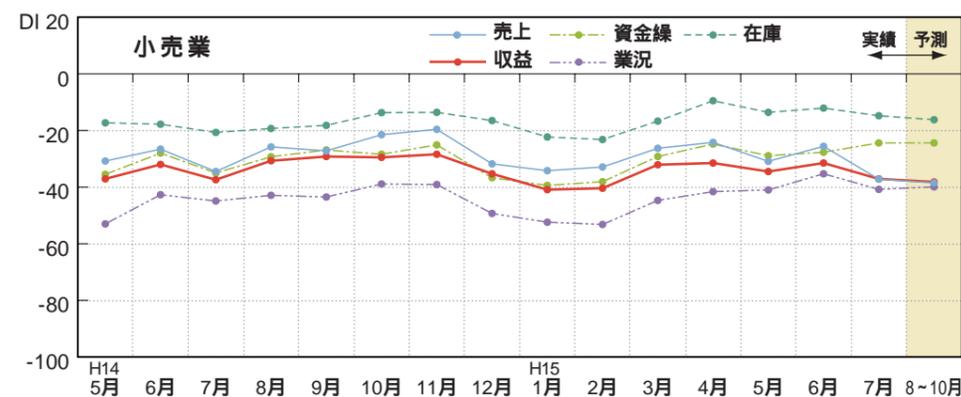
また、収益は増加15.6%(前月調査11.4%)、減少45.5%(同41.4%)で指標は横ばいとなった。



業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は4.5%と前月調査の9.5%を5.0ポイント下回り、減少したとする企業は41.7%と前月調査の35.1%を6.6ポイント上回ったことから、指標は下向きとなった。

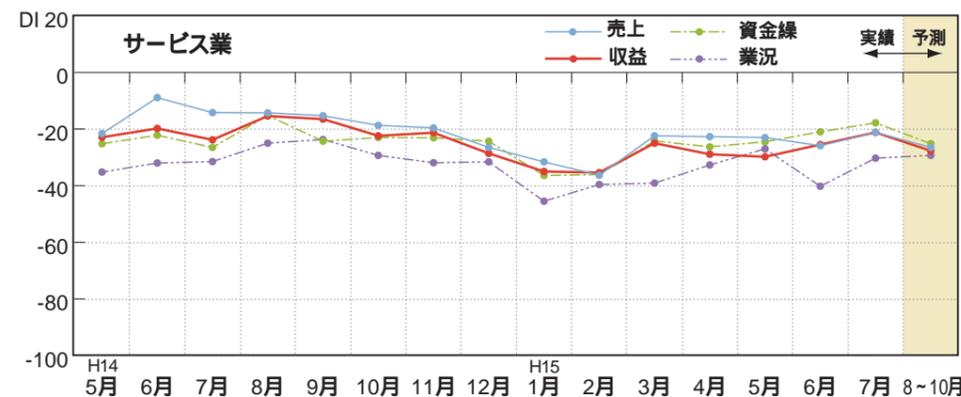
また、収益は増加3.1%(前月調査4.2%)、減少40.2%(同35.7%)で指標は下向きとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は9.3%と前月調査の8.0%を1.3ポイント上回り、減少したとする企業は30.5%と前月調査の33.9%を3.4ポイント下回ったことから、指標は上向きとなった。

また、収益は増加8.8%(前月調査8.5%)、減少30.1%(同34.0%)で指標は上向きとなった。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
注2 7月までは実績値で8～10月は予測値である。
注3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp